

鎖場の安全な通過方法





鎖場での安全確保 必要な道具

- ◎ 1. 120cmまたは、150cmのテープスリング
（簡易ハーネス用）
- ◎ 2. カラビナ2個、安全環付きカラビナ1個
- ◎ 3. 腕の長さのスリング2本
- ◎ パーティで6mm×20m 1本

鎖場で使う結び方

- ◎ ベント（チェストハーネス作り）



- ◎ ラビットノット



バリエーション・ロープワーク これだけはそろえよう道具

- ◎ 1.パーティで8mmのロープ30m (ハイキングの場合は6mm20m)
- ◎ 2.腕の長さのスリング6mm2本
- ◎ 3.ヘルメット
- ◎ 4.カラビナ2個、環付きカラビナ1個
- ◎ 5.120cmのテープスリング
- ◎ 5.ハーネス

バリエーション・ロープワーク これだけは覚えようロープ結び

- ◎ 1. 八の字結び
- ◎ 2. 半マスト結び（ムンターヒッチ）
- ◎ 3. マスト結び（クローブヒッチ、インクノット）
- ◎ 4. ヘッドオン（クレムハリストノット）
- ◎ 5. 簡易ハーネス
- ◎ 6. ダブルフィッシャーマンズノット
- ◎ 7. テープ結び
- ◎ 8. オーバーハンドノット

ノット



- ◎ ロープ単体で結ぶ結び方を言います。
エイトノット、ラビットノット、オーバーハンドノット、ダブルフィッシャーマンズノットなどがこれにあたります。
- ◎ 何かに結びつけても、ロープ単体で機能を果たしている場合は“ノット”です。

ベント



- ◎ ダブルフィッシャーマンズベント、シートベント、リンクベントなどがこれにあたります。
一本のロープの末端同士を結ぶ場合も、ベントと言います。
- ◎ ロープとロープを繋ぐ結び方を言います。

ヒッチ



- ◎ **ムンターヒッチ（半マスト）、クローブヒッチ（マスト）**、ガルダーヒッチなどがこれにあたります。カラビナ以外にも、木に結びつけたり、ポールに結びつけたりする場合があります。
- ◎ **ロープをカラビナなど、他の対象物に絡めて、その双方で機能を果たす結び方を言います。**